



### 地域が誇る観光スポット「馬木不動尊」

馬木不動尊は、「地域が誇る観光スポット」として出雲市から認定を受けています。

「雲陽誌」によると千葉県成田、東京都目黒の不動尊とともに、一本の木で三体を彫ったといわれ、**日本三体不動尊**の一つと伝えられており、光明寺の右手にある石段を登ったところに建つ不動堂に安置されています。

◀ 左の写真は、参道の途中にある「水かけ不動明王」

# あさやま

コミュニティセンター広報

令和8年3月31日発行  
第98号  
朝山コミュニティセンター  
事業委員会 広報部

## 世帯数と人口

2026.2月末現在 (昨年同期)  
世帯数 591戸 (594戸)  
人口(男) 705人 (724人)  
人口(女) 827人 (837人)  
計 1,532人 (1,561人)

## ふるさと朝山で見られる動植物 シリーズ ②①

### シデザクラ

3月下旬から4月上旬には、朝山の山や民家の庭にサクラが咲き私たちの心を和ませてくれます。サクラと言えばソメイヨシノというほどサクラ類の代表で、殿森の桜並木もこのソメイヨシノが中心に植えられています。ソメイヨシノは江戸時代に人の手によって作り出されたサクラの園芸品種で、ほとんど実がならないので自分で繁殖することができません。ですから、山には自生しておらずほとんどが他のサクラの苗木に接ぎ木をしたものです。



一方、目を山に転じると山にもサクラがたくさん咲いています。その代表はよくご存じのヤマザクラで、花が咲くころに葉も伸び出します(ソメイヨシノの葉は花の後に伸び出す)。山ではこの他、カスミザクラと呼ばれるサクラも結構多くみられ、こちらは花の時期に葉はありません。

これらのサクラ類が咲き終わる4月中旬ごろに、遠くの山でサクラのような白い花を点々と見かけるようになります。他に花がほとんどない時期ですので、遠くからでもよく目に付くと思いますのでぜひ捜してみてください。近づいてみると写真のような白い花を枝先にたくさんつけています。別名**ザイフリボク**と呼ばれており、ザイフリ(采振り)は武士が戦闘の時に使用した采配に似ているところから付けられた名前です。一方**シデザクラ**の名は、白くて細長い花弁が神社などで白い紙を切ってサカキや縄にぶら下げる**シテ(四手)**に似ているところから付けられたものです。

馬木町 佐藤仁志

## 朝山地区の動き・お知らせ

### 1月6日(火)10時18分頃 地震発生 出雲市で震度4!

島根県東部を震源とした「**震度5強**」の地震が発生し、出雲市においても**震度4**の揺れが観測されました。朝山児童クラブや朝山幼稚園においては、冬休みということもあり、預かり保育の最中でしたが、児童、園児は、日頃の避難訓練のお陰で、園庭に素早く避難することができました。



## サル出没!

### 見守り活動実施(1月30日~2月6日)

1月26日、朝山中町内で通学中の児童3人がサルに追いかける事案が発生。

また、2月2日、桜下町内で通学中の児童1人がサルに付きまといられる事案が発生しました。

このため、「**安全パトロール隊(青パト隊)**」の隊員が、6日間にわたり児童の登下校に付き添い、見守り活動を行いました。



### 退職にあたり

(前) マネジャー 佐野 春佳

朝山地区のみなさん、心からの感謝を申し上げます。  
特に、地域のみなさんと一緒に取り組んだ人権・同和教育を通して、みなさんがごどもたちをとても大切にしている様子がグッときました。自身の無意識の思い込みにもハッとして気づかせてもらったりすることがありました。また、みなさんが長い時間をかけて育ててくれた「寛容さ」「やさしさ」に心が揺さぶられる出来事もたくさんありました。

朝山地区がこれからも笑顔溢れる地域でありますように、そしてごもたら(もちろんおとなのみなさんも)の夢が実現していくこととお祈りしています!今後も、地区民のひとりとしてお世話になります。ありがとうございます。

### 新任のご挨拶



(新) マネジャー  
加藤 美保

4月から朝山コミュニティセンターで働くことになりました加藤美保です。  
3年前の春に、高校卒業以来33年ぶりに、朝山町に帰ってきました。それまではずっと県外で暮らし、国家公務員として勤務後、家族の不調や三・一一東日本大震災をきっかけに、食と料理に関わる仕事をしていました。生まれ育った場所とは言え、離れていた期間が長くて知らないことも多いので、もつと地元の人や土地のことを知って、自分の今後の活動や地元の暮らしに役立てたいという思いがあり、希望しました。  
慣れないことばかりでお手間をおかけすることもありますが、同級生や知人との再会、新しい人達とのご縁も楽しみにしています。どうぞ宜しくお願い致します。

### 年度替わりを迎えて

暖かい日々が続く、気持ちの良い季節となりました。

地域の皆さま方には、コミュニティセンターの事業をはじめ各種団体等の諸事業に対し、平素より格別なご理解ご支援をいただき、深く感謝を申し上げます。

令和7年度は、降雨による災害はありませんでしたが、年明けには大雪による除雪や震度4の地震があり、2月にも除雪車が出動しました。

令和8年度は、地区内の多くの組織が2年任期の中間年であり、役員等の変更がほとんどありません。新年度も朝山地区の発展のために、それぞれの立場で各種事業を推進されると伺っており、引き続き皆さまのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、朝山コミセンのスタッフは、3月末の佐野マネジャーの退職により、4月からは加藤美保がマネジャーとして勤務することとなりました。

引き続き地域の拠点として、皆さまと共に各種事業を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

センター長	今岡 宏
チーフマネジャー	石倉 智史
マネジャー	加藤 美保
マネジャー	太田 咲子

# 朝山幼稚園の子供たち!

春を探しに出かけたよ!



▲朝山コミセンに節分の鬼が来ました!

▼梅の花がきれいだね!



▼菜の花 かわいいね!



▼みかんも美味しかったよ!



2月20日(金) 幼稚園公開日 こんなことができるようになりました!



# 世代間交流「みんなで昔遊び」(高齢者部主催)

2月10日(火) 地域の未就学児11名が、高齢者の方と、こま回し、折り紙、あやとり、羽根つきなどを楽しみました。



# 卒園・卒業式

おめでとう

南 中学校  
(生徒数 63名)

令和8年3月7日  
卒業生 19名

夢に向かって  
大きく羽ばたいて  
ください



みなみ小学校  
(児童数 83名)

令和8年3月18日  
卒業生 16名

中学校でも  
元気でのびのびと  
活躍してください



朝山幼稚園  
(園児数 6名)

令和8年3月19日  
卒園生 3名

小学校に行っても  
明るく笑顔で  
がんばりましょう

